

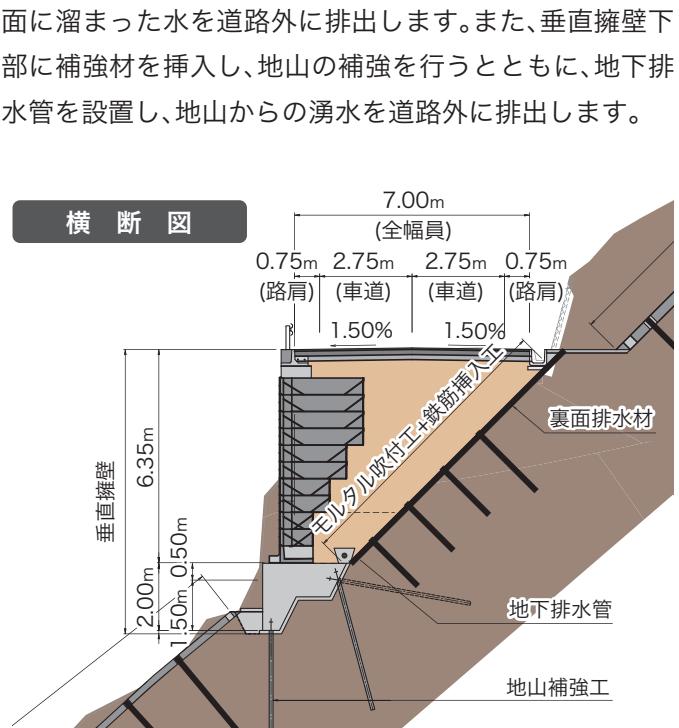


第2期工事の紹介

第2期工事に着手しました！

県道大社日御崎線災害復旧工事は、第1期(現道上部斜面)、第2期(現道部)、第3期(現道下部斜面)の3段階での施工を計画しています。第1期工事は、昨年末に施工が完了し、現道上部斜面の不安定な土塊の除去、吹付け工と鉄筋挿入工による法面の補強を行い、斜面の安定を図りました。

第1期工事の完了に合わせ、このたび、第2期工事に着手します。第2期工事では、崩壊部に垂直擁壁を設置し崩壊した道路部分を復旧します。 垂直擁壁の壁面材には透水性のあるポーラスコンクリートを使用し、擁壁背



受注者 私たちが担当します 株式会社 中筋組

第2期工事の責任者を務めます小村と申します。今回の施工箇所は崩れた道路部分の復旧であり作業スペースも狭いため、厳しい現場条件での作業となります。

発注者・受注者・下請業者が一体となり現場条件を一つずつクリアし、早期完成に努めます。近隣の皆様におかれましては期間中大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

現場代理人 監理技術者

工事担当者

工事担当者



おむら けいじ
小村 啓治



すえつぐ とおる
末次 徹



ふがい つばさ
深井 翼

第2期工事のスケジュール

Topics

現場見学会開催報告

多くの方に現場を見学していただきました！

工事内容を理解し安全意識を高め、地域との信頼や人材育成の貴重な機会として開催しています

県道大社日御崎線道路災害復旧工事現場では、これまで多くの方に現場にお越しいただきました。

出雲市土木委員会や国等の関係機関の現場視察、出雲農林高等学校および松江工業高等専門学校の学生に現場見学していただきました。

令和7年9月3日

島根県出雲県土整備事務所 インターンシップ見学



インターン参加
松江高専生の声

建設業のチームワークや
細やかな安全対策に感動。

地域と暮らしを守る
仕事の重みを実感。

災害復旧で段階的に整備
する重要さを実感。
学びの多い3日間でした。

活気ある職場の雰囲気、工事途中の
現場の迫力にも感動しました！
学校で習ったことが現場に繋がり、
将来への興味が上がりました。

令和7年9月9日

島根県土木施工管理技士会見学会



令和7年6月26日

国土交通省松江国道事務所 現場視察



令和7年10月28日

島根県立出雲農林高等学校 現場見学会



建設業は、地域の守り手としての役割を担っており、災害発生時の応急作業や降雪時の除雪作業など県民の安心・安全な生活を守っています。しかし、近年は建設業への就職を希望する学生が減少しており、人材確保が課題となっています。

今回現地を見学いただくことで、建設業への関心が高まることを期待しています。

第2期工事においては、日御崎地区の方を対象とした現場説明会を予定しています。

災害復旧事業等の内容については、島根県出雲県土整備事務所のホームページに掲載しています。

https://www.pref.shimane.lg.jp/izumo_kendo/

問い合わせ先 島根県出雲県土整備事務所 土木工務第一部 土木工務第一課

0853-30-5641 Fax 0853-30-5675

